

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌

重点項目
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	0.6	BEEランク	B ⁻
建物名称	(仮称)コスモエイト札幌	総合評価		★★★★☆	
建物用途	ホテル				
延床面積	2,401.80 m ²				

2 重点項目への取り組み		レーダーチャート	
地球温暖化対策	最重点項目 省エネルギー	★★★★☆	<p>この建物は特に 緑化への取組 が優れています</p>
	省資源等	★★★☆☆	
	緑化	★★★★★	
	雪処理	★★★★☆	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア					
A 省エネルギー				合計	11点 / 24点
Q1 温熱環境	スコア	1.0	LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア	2.0
Q1 光・視環境	スコア	3.0	LR1 自然エネルギー利用	スコア	1.0
			LR1 設備システムの高効率化	スコア	2.0
			LR1 効率的運用	スコア	2.0
B 省資源等				合計	14点 / 23点
Q2 耐用性・信頼性	スコア	1.0	LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア	4.0
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	1.0	LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア	1.0
			LR3 地球温暖化への配慮	スコア	4.0
			LR3 地域環境への配慮	スコア	3.0
C 緑化				合計	9点 / 16点
Q3 生物環境の保全と創出	スコア	2.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	2.0
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア	4.0			
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	1.0			
D 雪処理				合計	2点 / 3点
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	0.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	2.0

4 設計上の配慮事項			
A 省エネルギー			
・省エネルギー型の設備機器、方式等を採用している。			
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理	
・浴室（共用）の給湯設備に濾過装置を設置し、熱源量と水量の節減に考慮している。 ・照明設備に人感センサー、タイマーによる点灯方式を積極的に採用し、節電に考慮している。	・敷地内に緑地を確保し、「緑の保全、緑化条例」の基準を満たしている。	・敷地内の建物への出入り部分にロードヒーティング設備を敷設し、敷地外への排雪をしないように様に配慮している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される